



# 地球環境とともに

持続可能な地球環境の構築に寄与することが私たちの使命であると考えています。



## 環境保全への取り組み

### 事業活動を通じた環境負荷低減の取り組み

当社は、気候変動をはじめとする環境問題が、事業に影響を与える重要な課題であることを認識しており、持続可能な社会の実現を目指した「重点課題(マテリアリティ)」として、4つの環境関連課題を設定しています。この認識を踏まえ、設計、施工、開発を中心とした事業活動を通じて、省エネ、省資源による環境負荷低減に取り組んでいます。その中でも特に重要と位置付けているのが、究極の省エネルギービルであるZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)の技術開発とその普及に努めること、また、さまざまな建物へのエネルギー効率の高い設備の導入提案を推進することです。お客さまの建物の長期にわたる環境負荷低減に寄与してまいります。

また、地球温暖化に影響するフロン漏洩防止、産業廃棄物の排出削減と分別、ならびに水使用量の削減や水資源の保全に対する取り組みを継続することも重要と考えています。

当社は、ISO14001の国内全事業所一括認証を維持し、社員および関係者が環境保全に対する認識をさらに深め、SDGsの達成や生物多様性の保全に貢献していきます。

### 環境マネジメントシステム 2019年度環境目標・活動結果

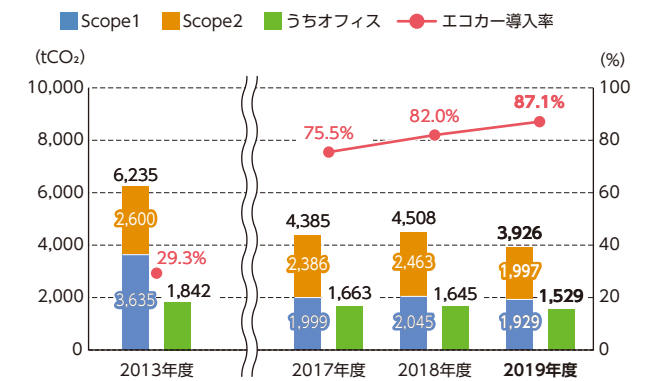
	主な目標または監視項目	2018年度実績	2019年度実績	2019年度目標	判定
温室効果ガス	Scope1(直接排出量)*1の把握と削減	2,045tCO <sub>2</sub>	1,929tCO <sub>2</sub>		—
	Scope2(間接排出量)*2の把握と削減	2,463tCO <sub>2</sub>	1,997tCO <sub>2</sub>		—
	Scope1+2(原単位)の把握と削減 完成工事高(百万円)当たりの温室効果ガス排出量	30.6kgCO <sub>2</sub> /百万円	24.3kgCO <sub>2</sub> /百万円		—
	消費電力量の把握と削減 (うち再生可能エネルギー量)	4,832,912kWh (48,176kWh)	3,931,963kWh (70,462kWh)		—
	オフィスの温室効果ガス排出量の削減	1,645tCO <sub>2</sub>	1,529tCO <sub>2</sub>	1,600tCO <sub>2</sub> 以下	○
	ハイブリッド車等エコカー導入率の向上	82.0%	87.1%	85%以上	○
	Scope3 CATEGORY11*3の削減提案の推進 設計提案によるCO <sub>2</sub> 削減提案量	36,409tCO <sub>2</sub>	27,844tCO <sub>2</sub>	45,000tCO <sub>2</sub> 以上	△
廃棄物	Scope3 CATEGORY11の削減提案の推進 設計提案の採用によるCO <sub>2</sub> 削減貢献量	22,705tCO <sub>2</sub>	14,968tCO <sub>2</sub>	25,000tCO <sub>2</sub> 以上	△
	産業廃棄物総排出量の把握と削減	6,871ton	8,251ton		—
	産業廃棄物最終処分量の把握と削減	797ton	1,124ton		—
	オフィスの一般廃棄物排出量の把握と削減	113ton	89ton		—
水資源	産業廃棄物の分別の推進 作業所当たりの産業廃棄物分別数の向上	4.0/作業所	4.2/作業所	4.0以上/作業所	○
	水資源投入量の把握と削減 (うちオフィスにおける水資源投入量)	59,122m <sup>3</sup> (13,854m <sup>3</sup> )	55,761m <sup>3</sup> (14,448m <sup>3</sup> )		—
その他	水資源投入量(原単位)の把握と削減 完成工事高(百万円)当たりの水資源投入量	0.401m <sup>3</sup> /百万円	0.345m <sup>3</sup> /百万円		—
	グリーン購入率の向上	46.0%	46.7%	50%以上	△
	オフィスにおけるコピー用紙使用量の削減	58.0ton	57.4ton	56ton以下	△

\*1 Scope1:ガス、灯油、ガソリン消費によるCO<sub>2</sub>排出量 \*2 Scope2:二次エネルギー(電力)消費によるCO<sub>2</sub>排出量 \*3 Scope3 CATEGORY11:施工した設備の運用に関するCO<sub>2</sub>排出量

### 温室効果ガスの排出量削減への取り組み

当社は、オフィスの消費エネルギーの削減、エコカーの導入の促進に取り組んでいます。2019年度のオフィスの温室効果ガス排出量は2013年度比17%の削減となりました。また、エコカーの導入が進んだことで2019年度の温室効果ガス排出量は2013年度比37%の削減となりました。

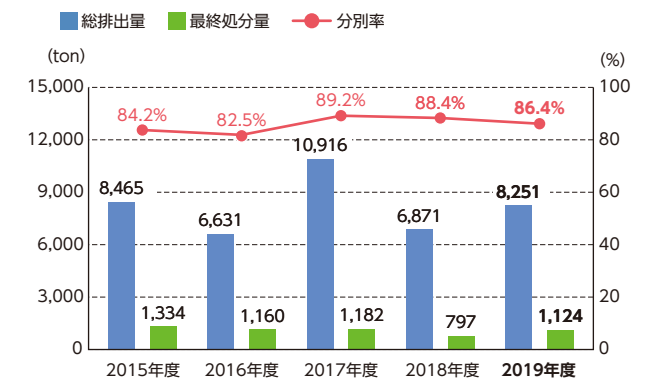
### 温室効果ガス排出量実績



### 産業廃棄物の分別への取り組み

当社は、すべての施工現場で廃棄物の分別を推進しています。2019年度に当社が排出事業者となった施工現場の産業廃棄物総排出量は、約8,251トン、分別率は86.4%となりました。また、オフィスにおいても廃棄物の削減と分別を推進しています。2019年度のオフィスからの一般廃棄物量は、約89トンとなりました。

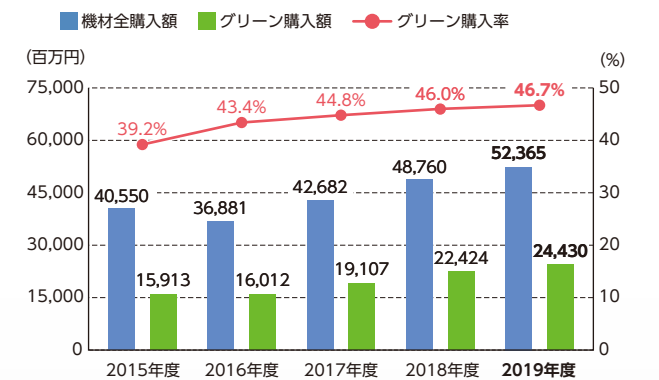
### 産業廃棄物の分別実績



### グリーン購入の取り組み

当社は、「省エネルギー・高効率機器の採用」「エコ材料の採用」「長寿命化機材の採用」「低大気汚染機器の採用」「節水型器具などの採用」の5つの活動項目に対して、「グリーン購入対象品目」を定めており、お客さまに「グリーン購入」を積極的に提案しています。2019年度のグリーン購入率は、46.7%となりました。

### グリーン購入実績



### 水資源への取り組み

当社は、オフィスならびに施工現場における水資源投入量の把握と削減に取り組むとともに、お客さまへの雨水利用、排水再利用、節水型器具等の水資源有効利用提案を積極的に推進しています。

また、海岸や河川の美化・清掃活動など地域の環境貢献活動への参加を促進しています。

### 品質環境マネジメントシステム

当社の環境マネジメントシステムは、品質マネジメントシステムと統合し効果的に運用しています。

### 品質環境方針

経営理念「総合設備業者として常に新たな価値の創造に挑戦し、より良い地球環境の実現と社会の発展に貢献する」に基づき、品質の確保と環境の保全に貢献する企業活動を実践し、お客様の満足向上を目指すとともに、持続可能な社会の実現に寄与する。

1. 品質環境に関わる法令および社会規範ならびに当社が定める諸規程を順守し、社会の発展と地球環境保全に貢献する。
2. 現場力の強化、生産性の向上を図るとともに、社員の能力向上および協力会社との関係強化に努め、確かな品質を提供する。
3. 環境負荷の低減および資源やエネルギーの有効利用に寄与する技術の開発・提案・施工に取り組む。
4. 企業活動を通じて気候変動の緩和、水資源の保全に取り組み、生物多様性および生態系の保護に貢献する。
5. 企業市民として環境・社会貢献活動に取り組むとともに、積極的に情報を公開し、社会とのコミュニケーションを推進する。
6. 品質環境目標を社内に周知し、その活動成果の向上のため、改善を継続する。